

科目名		授業形態	担当教員名	
歯周病学		講義	川畑 博史	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
15 時間 （ 1 単位）		8 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
少子高齢化社会を迎えた日本において、口腔内だけではなく全身の健康を維持するためには、歯周病の予防と治療が大変重要です。歯科医院の歯周治療において歯科衛生士の果たす役割は、最も大きくやりがいのある仕事となっております。ここでは、歯周病の基礎知識と予防法、治療法について詳しく学びます。				
授業の到達目標				
1. 歯周病の現状と正常な歯周組織について説明できる。 2. 歯周病の分類と原因について説明できる。 3. 歯周病と全身との関連性について説明できる。 4. 歯周治療の流れ、検査について説明できる。 5. 歯周基本治療について説明できる。 6. 歯周外科治療について説明できる。 7. 口腔機能回復治療およびSPTについて説明できる。 8. インプラント治療とインプラント周囲炎について説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	歯周病の現状 正常な歯周組織の構造と機能			
2	歯周病の分類と原因			
3	ペリオドンタルメディスン(口腔と全身の相互作用)			
4	歯周治療の流れ 歯周治療の検査（問診 歯周組織検査 レントゲン検査 口腔内写真等）			
5	歯周基本治療の概要 薬物療法 口腔清掃指導 スケーリング SRP シャープニング			
6	歯周外科治療 根分岐部病変 歯内歯周病変			
7	口腔機能回復治療 SPT リスクファクターに対する指導			
8	インプラント治療とインプラント周囲炎			